

# 会員企業ご紹介 28

アルプス システム インテグレーション株式会社  
<http://www.alsi.co.jp/>

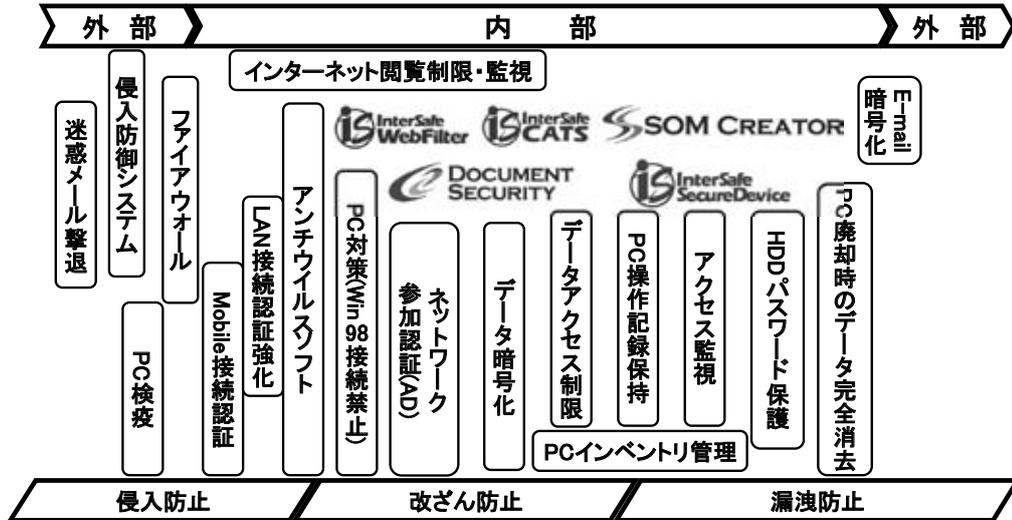


INTERNAL SECURITY SOLUTIONS

## 「情報を守り、活用する。」

「インターナルセキュリティソリューションズ」はALSIのセキュリティ製品の全体テーマです。

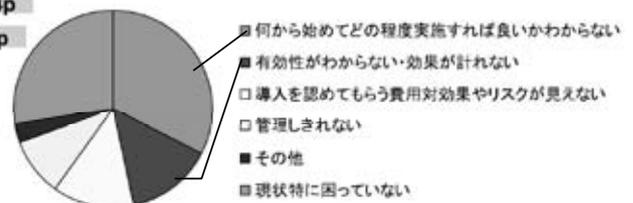
※下図は、情報セキュリティを導入する際に検討する代表的項目に対して、ALSIのインターナルセキュリティソリューションズがどの部分で役に立つかを模式的に示したものです。



### 当社の製品を導入した理由(わけ)

ウイルスやスパイウェアなどの侵入防止	78.4p
情報漏洩の防止	76.9p
掲示板などに不用意な発言をを防ぐ	45.4p
業務効率の向上	42.7p
利用者がネット犯罪に巻き込まれるのを防ぐ	33.4p
セクハラになるようなサイトを表示させない	31.3p
ネットワーク負荷の削減	25.6p
省電力(地球温暖化対策CO2排出規制)	33.3p

### セキュリティ対策をあまり推進していない理由(わけ)



※2009年当社および関連会社調べ

**InterSafe WebFilter** 6年連続シェアNo.1  
Webフィルタリングソフト

**InterSafe CATS** ASP/SaaS対応  
Webフィルタリングサービス

**InterSafe SecureDevice** USBメモリ  
暗号化ソフト

**DOCUMENT SECURITY** ファイルの暗号化と  
アクセスコントロール

**SOM CREATOR** メールの添付ファイル保護

### 《お問い合わせ》

アルプス システム インテグレーション株式会社 営業統括部  
 〒145-0067 東京都大田区雪谷大塚町1-7 TEL:03-5499-1331 FAX:03-5499-0357  
 電子メール: [ssg@alsi.co.jp](mailto:ssg@alsi.co.jp) ホームページ: <http://www.alsi.co.jp/>

## 株式会社インフォセック

http://www.infosec.co.jp



インフォセックは、三菱商事株式会社が100%出資するリスクマネジメントのプロフェッショナル企業です。情報セキュリティに関するあらゆる場面で、各社に最適なソリューションを提供することにより、企業活動の「安心(Security)」「安全(Safe)」「安定(Stable)」をサポートし、経済社会の安全性向上に貢献することをミッションとして2001年に設立され、現在では、企業のリスクマネジメント全般へ向けた支援にその範囲を拡げています。

マネジメントシステム/ITシステム構築・運用・改善支援、人材育成、情報セキュリティ/システム監査等、総合的なサービスをベンダフリーの立場で幅広い業界・分野に提供しています。情報セキュリティをコアとしたリスクマネジメントに関する各種のコンサルティング、技術支援で培った豊富な実績と確かな知見に基づき、新たなリスクに対応する企業の挑戦をあらゆる面からサポートします。

以下に、最近提供を開始したソリューション・サービスを紹介します。

### Webマルウェア対策支援サービス

国内の大手企業サイトを含む数千のWebサイトで、Gumblar (ガンブラー)と呼ばれるWebマルウェア攻撃手法によりWebサイトの改ざんが発生し、ユーザが不正なウイルスの埋め込まれたWebサイトへ誘導されるなどの被害が発生しています。Webサイトにアクセスしたユーザはウイルスに感染したり、IDやパスワードを含む個人情報を盗み取られたりする可能性があり、企業は、その社会的責任として、管理体制を含むWebサイトへの早急な対策実施を求められています。

インフォセックは「Webマルウェア対策支援サービス」として、Gumblar亜種を含む新種のウイルスも検知可能な高度化ツール「Origma+」を用いた24時間365日体制による「マルウェア配信常時監視サービス」を始めとし、専門アナリストのマニュアル分析による「Webサイト改ざん発見サービス」、そしてGumblarの主たる感染経路となっているWebサイト制作・運用部門(委託先含む)へ向けた「情報セキュリティ対策強化支援サービス」など、Webマルウェア対策の総合ソリューションを提供します。

### 統合ログ管理ソリューション

多くの企業では、各種サーバ、業務アプリケーション、ネットワーク機器などから多種多様なログを収集しています。しかし、ログはシステムや拠点ごとに異なる形式や内容で分散管理され、分析を効果的に行う段階に至っていないのが現状です。多種多様なログを正規化し、一元管理と相関分析を実現するのが、統合ログ管理ツール「ArcSight」です。インフォセックは、これにリアルタイム・モニタリング・サービスを組み合わせた独自のソリューションを提供します。

ログ管理の要件定義から、リアルタイムでの各種ログ収集、既存ログ資産の取込み、複数のログを合わせて解析する「相関分析」などの機能も提供します。

入退室管理など外部システムとの連携といった汎用性も兼備し、不正行為の早期発見による内部統制の強化や業務効率

性の把握、システムの投資対効果の判定といった経営革新のヒントとなる貴重な情報を手に入れられるのが特長です。

### PCI DSS認証取得支援サービス

クレジットカード情報を取り扱う加盟店、決済代行業者が準拠を求められる、カード情報・取引情報保護を目的としたグローバルセキュリティ基準PCI DSS。

インフォセックは、認定審査機関(QSA)としての認定を取得し「PCI DSS準拠支援サービス」「PCI DSS審査・認証サービス」の提供を開始しました。

ISMSやPMSなど既存のマネジメントシステムとの統合を図り、効率的かつ効果的なPCI DSSへの準拠を支援します。

### N-CRYPT DS-U2.0

DS-U2.0は暗号鍵実装技術「エヌクリプト方式」を実装し、「可変ブロック型の暗号処理」、「毎回異なる暗号鍵の自動生成機能」によりデータを暗号化します。

PCのUSBポートに接続するだけで起動しデータの暗号化/復号、シュレッド機能を提供します。

グループ共有機能により、社内外を問わず、ネットワークを介したデータ交換の安全な利用を実現します。

USB本体にデータ保存領域はなく、暗号鍵の物理的な管理を可能とするので、『個人情報の保護に関する法律についての経済産業分野を対象とするガイドライン』(経済産業省 2009年10月改正)等に示された、適切な暗号鍵管理も可能です。

≪ITproEXPO AWARD2009

セキュリティ部門賞受賞製品≫

### お問い合わせ先

株式会社インフォセック

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-19

恵比寿ビジネスタワー 17F

TEL: 03-5423-8258 FAX: 03-5423-8256

e-mail: contact-info@infosec.co.jp

日本サード・パーティ株式会社(JTP)は、海外ITメーカーに対する「IT技術サービス&サポート」のBPOコンサルティングから実行までをワンストップで提供するテクニカルアウトソーサとして、日本及びアジアパシフィック市場で事業展開をしています。特にIT教育事業においては品川本社にアジア最大級の「クラウドコンピューティングトレーニングセンター」を持ち、アジアの最先端技術の情報発信拠点としてSUN、SAP、RedHat、VMware、EMC、Symantec、EC-Councilなど幅広い分野のベンダ技術者教育を手がけています。クラウドコンピューティング時代において日本をアジア市場でNo1の安心・安全なIT立国として作り上げるためには、高い倫理観と道徳心を持つ世界標準のセキュリティ・プロフェッショナル人材育成が不可欠です。JTPは、それらクラウドコンピューティングエンジニアのWebアセスメントとセキュリティ・プロフェッショナルの教育プログラムをもって、その一躍を担っています。

## エシカル・ハッキングコース

攻撃戦略と防御対策の両方を学ぶことで相対的な見解を持つセキュリティ・プロフェッショナルを育てます。また、コース受講後にはCertified Ethical Hacker (CEH) 認定資格の受験資格が与えられます。

## クラウドコンピューティングテクノロジー・アセスメント

クラウドコンピューティングテクノロジー・エンジニアとして必要な技術知識や倫理観を30項目にわたり分析します。必要な技術分野を習得するための対策と併せ、レポート(分析シート)にて、現在のスキルレベルの可視化をします。

## アジア最大級のトレーニング施設

### 「クラウド コンピューティング教育センタ」

本格的なクラウドコンピューティング時代を迎えるに当たり、海外のクラウドサービスベンダのサービスを中心として、日本市場にもクラウドサービスの利用が広がりつつあります。しかし、そのクラウドサービスにおいては、欧米のクラウドサービスベンダに先行されているのが現状です。この環境下において、日本発のクラウドサービスを立上げ、世界市場へとサービスを提供するためには、従事する技術者が世界に通用するサービス指向・クラウド指向へと大きく方向性を修正する必要があります。また、重要かつ不可欠な修得技術として、クラウド利用環境の安全性・信頼性を担保するための世界標準の高度な情報セキュリティ技術があらゆる職種(技術者)に求められています。これに伴いクラウドコンピューティング時代のICT人材教

## 米国政府機関認定 ITエンジニア育成CEHコース



- ★ CEHは「Certified Ethical Hacker」の略で、悪意を持ったハッカーと同様の知識やツールを使用して、目的のシステムの脆弱性を見出す方法を理解した情報セキュリティの専門家であることを証明します。
- ★ このコースはCNSS/APROC/NSA認定となり、米国政府が定めるインフォメーション・セキュリティ・プロフェッショナル・トレーニングの国家基準となります。
- ★ 本コースではベンダに依存することなくエシカル・ハッキングのネットワークセキュリティ訓練を受けることができます。コース中で使用する実習環境により知識を深め、実用的な経験をすることができます。



国家セキュリティシステム委員会 (CNSS)



空軍情報オペレーションセンター (APROC)



国家安全保障局 (NSA)

育は、これまでの様に一つの要素技術の修得教育ではその目的を果すことができず、複合的な教育に基づく知識の高度化が要求されています。JTPでは、海外主要ベンダが一堂に会して今後の高度ICT教育人材育成の在り方を考え、技術、知識、情報の発信を行える複合型教育センタとして本社:品川に『クラウドコンピューティング教育センタ』を開設いたしました。

## お問い合わせ先

日本サード・パーティ株式会社  
〒108-6013 東京都港区港南 2-15-1  
品川インターシティ A 棟  
TEL: 03-3524-0511  
URL: <http://www.jtp.co.jp/>  
E-mail: [bshq-all@jtp.co.jp](mailto:bshq-all@jtp.co.jp)